

減圧による気化熱発生で大量の骨材を短時間で冷却 既設設備への追加で骨材を冷却

情報化施工技術

施工設備

特殊施工技術

再生技術

環境技術

お客様のメリット

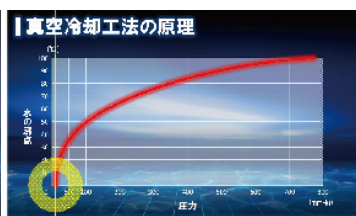
- 設置型真空冷却システムは、大量の細骨材・粗骨材を均一に短時間で冷却できます。
- バッチャープラント搭載型真空冷却システムは、冷却後の骨材運搬が無いことで骨材の温度上昇を抑制できます。
- 冷風冷却は既存の設備に追加設置が可能で、骨材の温度を低下することができます。

技術の特徴

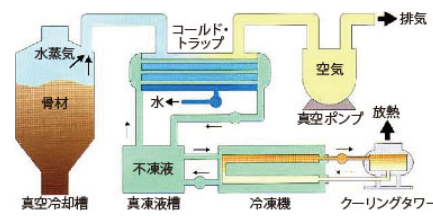
骨材冷却システムは、マスコンクリートの施工では温度応力によるひび割れ防止が課題となるため、コンクリートの練上り温度を下げる目的でプレクーリングを行う設備として、真空冷却工法と冷風冷却工法を開発しました。

真空冷却

真空冷却システムは、減圧により低い温度で骨材の表面水を蒸発させ、気化熱を奪うことにより骨材を冷却します。



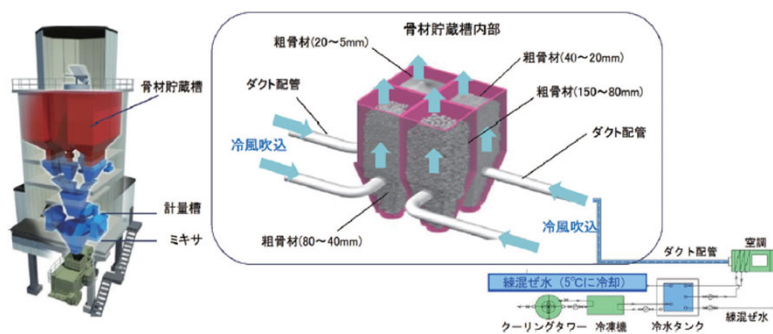
真空冷却のイメージ



真空冷却システム概念図

冷風冷却

冷風冷却システムは、チラーで冷却した冷風を骨材貯蔵ビンやバッチャープラント骨材貯蔵槽に配管で送り、粗骨材を冷却します。



冷風冷却システム概要



冷風冷却設備

社外表彰

○ダム工学会 技術開発賞（平成6年度）

実績・事例

真空冷却（四万川ダム、小玉ダム、上津ダム、太田川ダム）

冷風冷却（伊良原ダム、桜川ダム、玉来ダム）